

HOT

コミュニケーション

百歳の方に記念品贈呈



敬老の日・老人週間の実施に合わせて、今年100歳を迎える方3名（澤口ミノルさん、戸来ケフさん、糸岡清一さん）に内閣総理大臣からの祝状および記念品と、町から記念品を贈呈しました。

（9月12日）

温かいおそばで心も体も元気一杯



そば処福住のオーナー鶴野さんは、毎年、寒くなる季節を前にあたたかいそばで心も体も暖まってもらおうと、この時期に障害を持つ方やお年寄りをお店に招待しています。

今回は、デイサービス利用者20名をお店に招き、てんぶらそばをごちそうしました。

みなさんは、久しぶりの外食ということもあり、前から楽しみしていたとのことで、とてもおいしいそうに食べていました。

（10月1日 そば処福住）

当別の秋を満喫しよう



道民の森をはじめとした町内観光施設の利用を促進しようと、「当別の魅力発見ツアー道民の森へ行こう」が町観光協会の主催で開催されました。

町内外から80名が参加し、神居尻地区では、ジンギスカン、参加者全員で集めたきのこを使ってきのこ汁を作り、おいしくいただきました。

最後は、1日の疲れを中小屋温泉で癒し、秋の当別を満喫するツアーになりました。

（10月4日 道民の森 ほか）

広 告

みんな朝ごはんを食べよう



「あさごはんちゃんわんのなかでひかっている」
 北海道教育局が正しい食習慣を広めようと募集した「朝ごはん標語コンクール」の小学生部門で当別小学校2年生の武田龍一郎君が3,585通の応募の中から最優秀賞を受賞しました。
 武田くんは、受賞について「朝ごはんは、毎日食べている。ごはんが電灯で照らされて光ったところを見て思いついた」と話していました。
 (10月10日 当別小学校)

大人も子供も楽しいひととき



当別ふくろうの会主催のイベントがふれあい倉庫で開催されました。第1部では、札幌で活躍する人形劇団ブランコによる腹話術と貧乏神の人形劇が発表され、子どもたちを楽しませました。
 第2部の福来朗寄席では、テレビやラジオなどで活躍する長谷川宏和さん、柳亭久楽さんらが笑いと癒しをテーマに会場を笑いの渦に巻き込んだほか、町内在住の高橋明仁さんがマジックを披露し会場一体となって盛り上がりました。
 (10月11日 ふれあい倉庫)



廣 告